

あおば

令和2年5月27日

Vol. 05

練馬区立石神井西中学校
第3学年学年だより

次回登校日 6月1日(月) 時間等詳細は今後、
学校メールにて連絡いたします。

持ち物 休校中のしおり
健康観察カード

休校中配布された課題

自学自習ノート(未提出のもの)

変更もありますので、配信メールを確認してください。

作文紹介

「三年生になって」

A

B

組

休業中に書いてもらった作文を紹介します。
最高学年になった抱負を語り合しましょう。
今号は、A、B組編です。

まず一つ目は、コロナにかからないようにすることです。二つ目は勉強です。でも集中しすぎると家の手伝いをしないようになってしまいます。勉強は誰のおかげでできているかを考え、まずは手伝いをしてから勉強を頑張りたいと思いました。(B 井口 想大)

昨年の終わりくらいから「受験」という言葉がよく登場し、最近少しあせりを感じている。今年は受験生で勉強の予定が狂いそうな気がするが、こんな時こそ先を見通して計画を立て、毎日を楽しく、そして安心して試験に臨めるようにしたい。(A 小澤 虎之助)

強い意志をもって取り組めば、必ず成し遂げることができる、できないのはやってないからであるという意味をもつ言葉もあるが、この言葉こそ、今三年生になった私たちが求め、求められるものではないかと感じた。気を抜くことは禁物なんだということを忘れず、日々勉強に励んでいこうと思う。(B 五條 理子)

三年生に入ってから、今している勉強は自分が将来良い職業についたり、良い人生を送るためにしているんだとあたりまえのことを深く考えるようになりました。「この問題がわからない理由」はなんだろうと問題のミスをした理由を知り、次に生かすようにしています。(A 古渡 真穂)

時間については去年、時間を守れなかったり、時間の使い方に課題がありました。何をやるにもダラダラせず効率良く時間を守り行った方が何事もうまくいくと思います。勉強にしても遊ぶにしても自分で時間を決めてけじめのある生活を送りたいと思います。(B 藤井 陽希)

気分が落ち込んだり、元気になれなくなってしまうこともあります。そんな時に私のことを励ましてくれ、話を聞いてくれる人がこの学年にはたくさんいます。そんな緑学年が大好きです。この学年でいられたことをもっと誇りに思えるように、有意義な時間を過ごしたいと思います。(A 草間 友貴)

今は学校での勉強ができず、家で勉強せざるをえない状況です。学校よりも自由に勉強できる分、あまりやる気がせず苦勞しています。ですが、これをピンチではなくチャンスととらえ、一生懸命勉強することで成長し、受験にも勝ちたいと思います。(B 畑中 航太)

三年生になって今までと比べものにならないくらいの不安が出てきた。もっと勉強時間を増やす、忘れ物をしない、早寝早起きなどの最低限のことをしていくだけでも変わっていくと思う。最高学年としての自覚をもちながら、生活していきたい。(A 中村 悠人)

中学校生活最後の年なので、クラスのみならず話せるようになりたい。今年は中学校生活最高の年にして、楽しい思い出をたくさん作りたい。先生や友達に日々感謝をして過ごしたい。(B 佐藤 桃香)

三年生という最高学年になり、学校の顔ともいわれるようになった今年の春。卒業する頃までには、有意義に過ごせた一年間だったと喜びで心がうめつくされるよう、頑張っていきたい。(A 伊藤 好華)

三年生になっての目標の三つ目は、責任をもつということです。義務教育最後の年でもいつまでも人に頼ることはできません。係の仕事や提出物など、これまで以上にきちんとしていきたいと思います。(B 高橋 美結)

僕が三年生でやりたいことは、まず授業にしっかり取り組むことです。二つ目は規則正しい生活を送ることです。実行に移さなければ変わらないので、思ったことを実行できる行動力も身に付けたいです。(A 早川 潤)